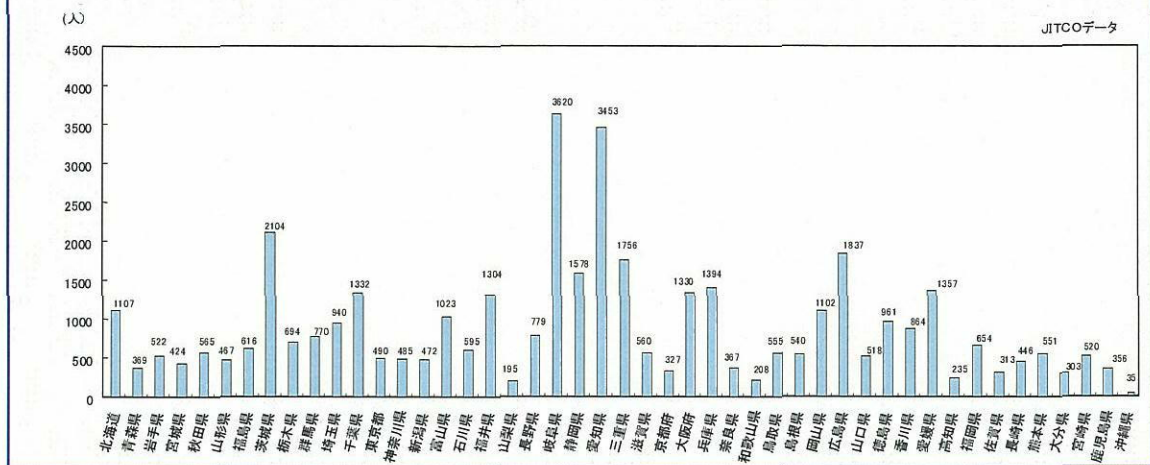


平成17年度技能実習移行申請者の都道府県別の状況



(技能移転の効果)

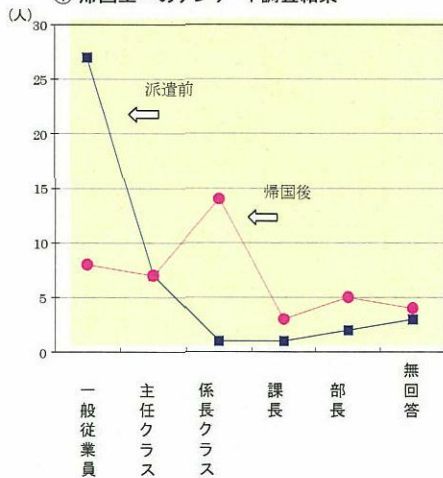
研修生・実習生の帰国後の就職状況等技能移転の実態については、部分的な把握ではあるものの、JITCO（財団法人国際研修協力機構（ジツコ）：法務省、外務省、厚生労働省、経済産業省及び国土交通省共管の公益法人）が帰国生を対象にフォローアップ調査を実施している。

それによれば、例えば、中国の帰国生を対象に実施したアンケート調査では、来日前は一般従業員であった者が、係長クラスや課長クラスに登用されている例も少なくない。

この他、具体的な事例として、日本の厳しい品質管理基準や生産管理の手法を学んだことにより、帰国後技術・品質の担当課長に抜擢され、現地従業員の技術指導に当たっている例、日本の受入れ企業の現地法人に採用され、品質検査や本社との連絡を任されている例、日本で修得した技術を活かし自ら起業した例等も報告されている。

送出し企業における帰国生の処遇について(調査対象:41人(中国))

① 帰国生へのアンケート調査結果



② 具体例(送出し企業現地調査から)

	帰国生 1		帰国生 2		帰国生 3	
	配属	職位	配属	職位	配属	職位
イ社縫製	派遣前	縫製工	一般工	縫製工	一般工	
	帰国直後	リファクト製造	職場主任	縫製工	班長	
ロ社縫製	派遣前	縫製	一般職員	縫製	一般職員	
	帰国直後	技術組長	職場責任者	職場技術者	職場副主任	
ハ社製造	派遣前		一般工		一般工	一般工
	帰国直後		班長		一般工	品質検査
	帰国1年後		職場副主任		班長	
	帰国3年後		職場主任			

(問題事案の発生)